

業界の現況と事業運営上の留意点、高騰する建設費への対策

高齢者施設・住宅事業の 開発・運営手法研究

高齢者施設・住宅を運営していくに際して、最も留意すべきことは何か？

1. 高齢者施設・住宅事業モデルの明確化
2. マーケティング手法、ICT・IoT等の活用の重要性
3. 企画段階から工事発注までのCMで高騰する建設コストを削減

ご 案 内

高齢者施設・住宅業界は、大きな転換点にあると考えられます。高齢者増・要介護者増を背景に、特定施設を中心として堅調な稼働が続く一方、介護報酬改定の影響、危機的な人材確保難等を受けて、事業者は現状のままでは事業継続が困難になりつつあります。こうしたなか、事業者の業界に対する見方は、超高齢社会をフロンティアと捉えて積極的に同業界に投資をすべきというもの、事業の難易度向上に伴い業界からの撤退を含めた消極的スタンスに大きく分かれてきているといえます。

今後は、かかる業界での事業拡大、生き残りを図るためには、自らが展開する施設・住宅の事業モデル、つまり顧客属性、サービス提供モデル、マーケティング手法を明確にするとともに、ICT・IoTやロボットの活用を含めた徹底的な運営の効率化が必要になると考えられます。

また、高齢者施設・住宅開発においてサ高住の急激な供給増による競合の激化により、低価格競争が起こり、健全な収益構造から逸脱したケースも少なくありません。さらに、高止まりしている建設費高騰による投資コストの上昇が、事業収支上の採算性を悪化させる要因ともなっています。

本セミナーでは、競合・競争に勝ち抜くために必要な高齢者施設・住宅事業の運営に際しての留意点や開発のポイントについて解説いたします。

高齢者施設・住宅事業者のみならず、これから事業参入を検討されている皆様のご参加をお勧めいたします。

日 時 2017年7月14日(金)13:00~17:00

会 場 東京ガーデンパレス

東京都文京区湯島1-7-5

EL.03-3813-6211

※詳しい会場案内図は参加証にてお知らせいたします。

参 加 費 43,200円(1名様につき)

(消費税及び地方消費税3,200円を含む)

●同一申込書にて2名様以上参加の場合

38,880円(1名様につき)

(消費税及び地方消費税2,880円を含む)

※テキスト・コーヒー代を含む

主 催 総合ユニコム株式会社

月刊シニアビジネスマーケット

〒104-0031 東京都中央区京橋2-10-2 めり彦ビル南館6階
TEL. 03-3563-0025(代表)

ダイレクトメールの送付先変更・中止をご希望者は、お手数ですが、封筒ラベルにご要件を記入の上、弊社企画事業部(FAX.03-3564-2560)迄ご連絡ください。

※弊社ホームページからも、本セミナーはお申込みいただけます！

<http://www.sogo-unicom.co.jp>

お申込み先 ▶ FAXフリーダイヤル ☎ 0120-05-2560

※FAXフリーダイヤル不通時はFAX.03-3564-2560迄おかけ直しください。

お問合せ先 ▶ 総合ユニコム(株) 企画事業部 TEL.03-3563-0099(直通)

●お申込み方法

- ・左記「参加申込書」にご記入後、上記FAXにてお申込みください。参加者宛に「参加証/請求書/銀行振込用紙」をご郵送いたします。「参加証」は当日ご持参いただき、会場受付に「お名前1枚」と共にお渡し願います。
- ・開催直前や当日のお申込みもお受けいたします。その場合は、FAXにて「参加証」をご送付いたしますので、必ずFAX番号の明記をお願いいたします。なお、お支払方法につきましては、別途ご連絡をさせていただきます。

●参加費のお支払について

- ・参加費は「請求書」到着後、原則として開催3営業日前迄にお振込み願います。
- ・お振込みが開催後日になる場合は、左記「振込予定日」欄にご記入ください。
- ・お振込手数料は貴社にてご負担願います。
- ・当日現金でのお支払いも可能です。「当日現金支払い希望」欄に印をご記入願います。

●お申込者が参加できない場合について

- ・代理者にご出席いただけます。既送の「参加証」と「代理者のお名前1枚」をご持参のうえ、当日会場受付までご来場ください。

●キャンセルについて

- ・開催3営業日前(土日祝日、年末年始を除く)迄に、弊社宛に「会社名/氏名/電話番号/返金先銀行口座(振込済みの場合)」を明記の上、FAX(03-3564-2560)にて必ずご連絡ください。
- ・返金手数料として2,000円(1件毎)を申し受けます。なお、開催2営業日前以降のキャンセルにつきましては、全額をキャンセル料として申し受けます。その際には当日配布資料を参加者宛にご送付いたします。

●その他ご連絡事項

- ・お座席は受付順を基本に当りにて指定させていただきます。
- ・会場内は禁煙です。講演中の録音・録画、PC・携帯電話等の使用はお断りいたします。
- ・ご記入いただいた個人情報、弊社商品案内ならびにセミナーの適切な運営、参加者間の交流促進のために利用させていただきます。
- ・主催者や講師等の諸般の事情により、講師変更や開催を中止する場合がございます。その際には弊社より参加者にご連絡させていただきます。なお、その際の交通費の払い戻しやキャンセル料の負担はいたしかねますので、予めご了承ください。

参加申込書

高齢者施設・住宅事業の開発・運営手法研究

●会社名(フリガナ)	●貴社業種
●振込予定日(月 日)	●当日現金支払い希望... <input type="checkbox"/>
●ご担当者名()	
●所在地(〒)	
TEL. ()	FAX. ()
●出席者名①(フリガナ)	●所属部署・役職名
●E-MAIL	
●出席者名②(フリガナ)	●所属部署・役職名
●E-MAIL	

高齡者施設・住宅事業の開発・運営手法研究

セミナープログラム&タイムスケジュール

講師プロフィール

※第I講座終了後にコーヒーブレイクを挟みます。

13:00~14:30

I. 高齡者施設・住宅事業運営上の留意点

1. 高齡者施設・住宅市場の動向

- 市場規模と成長性
- 事業者の状況
- 業界の課題
- 今後の方向性

2. 高齡者施設・住宅運営に際しての留意点

- 事業モデルの重要性
- 収支構造
- 施設開設上のポイント
 - ・ ターゲット入居者属性の設定
 - ・ 外部環境分析とマーケティング
 - ・ オペレーション上の留意点

14:45~17:00

II. 高齡者施設・住宅開発のポイント

1. シニア・介護事業開発の最新傾向

- 建設コストの推移と今後の予測
- シニア・介護事業への影響
- 利用者ニーズの変化と商品の変化

2. 高騰する建設費への対応策

- 事業企画段階でのポイント
- 設計段階でのポイント
 - ・ 運営動線、スタッフ配置、
想定入居者から設計を考える
 - ・ コスト(イニシャル、ランニング)を考えた設計
- 建設会社の選定、発注段階でのポイント

3. 最新事例の紹介

[第I講座]

松田 淳 (まつだ じゅん)
KPMGヘルスケアジャパン株式会社
代表取締役・パートナー

早稲田大学政治経済学部政治学科卒業。2002年6月にKPMGヘルスケアジャパン(株)に参画。医療関連企業、医療機関、介護事業者、シニアリビング事業者を含むヘルスケア産業に関連する事業体の戦略立案、投資・ファイナンス、事業再編、事業再生に関するアドバイザリーサービス、投資家・金融機関に対するヘルスケア関連の投融資に関するアドバイザリーサービスに従事。同社参画以前は、日本長期信用銀行に6年間の米国駐在を含めて13年勤務、トレーディング、ストラクチャードファイナンス、コーポレートリストラクチャリング、M&Aなどの分野を担当。

大隅 憲治 (おおすみ けんじ)
KPMGヘルスケアジャパン株式会社
ディレクター

京都大学法学部卒業。2012年にKPMGヘルスケアジャパン(株)に参画。シニアリビング事業者、医療機関等を含む事業計画策定等に関するアドバイザリー業務に従事。同社参画以前は、東京三菱銀行での証券・デリバティブ業務、KPMGグループのあずさ監査法人にてヘルスケア業務に従事。

[第II講座]

浅海 満 (あさみ みつる)
株式会社プラスPM
企画営業部 チーフコンサルタント

1969年東京生まれ。大学卒業後、91年に(株)長谷工コーポレーション入社。主に共同住宅の設計、企画に携わったのち、2001年に(株)プラスPMに入社。共同住宅・高齡者施設の企画・マネジメントを手がけ、多くの運営オペレーター・医療事業者とのネットワークを構築。現在は高齡者施設のマーケティング・企画コンサルティングで活動の幅を全国に広げている。
一級建築士、CASBEE建築評価員、認定コンストラクション・マネジャー。

本セミナーをはじめ月刊誌・
資料集・書籍は、WEBでも
お申し込みいただけます。



<http://www.sogo-unicom.co.jp>